

TOYBOX

2005.2
vol.7

Hello!Project Fan Magazine

ハロプロ研究①

『自分のキャラ』って何？

大の大人だけじゃない!!

中学生から見たハロプロ

ハロプロ研究②

2005年のハロプロ

今年もオレンジ旋風を巻き起こす

常に進化し続けるGatas Brilhantes H.P.

連載マンガ vol.7

コミックハロプロ

おかえり、なっち！

『自分のキャラって何？』

文／flight



テレビ東京系『ハロー！モーニング。』では娘。たちが演じる強烈なキャラが多数登場する。亀井絵里ちゃんは「エリザベスクャメイ」としての活躍が認められた為か、現在番組内にて冠コーナーを持っている

モーニング娘。はみなさんご存じの通り、10人を越える大所帯のグループです。その中で自分の個性を出し、目立たないと名前を覚えてもらえません。自分のキャラ…、娘。たちがよく使う言葉です。

キャラとはなんなのでしょう。

「山」と言えば「川」「ツ」と言えば「カー」、
「キャラ」といえば「メル」。はい！そんなあなたはハロプロファン。ふしぎ少女探偵キャラ&メルのことではなく、キャラとはキャラクターの略のこと。訳すと「人格・個性」、「小説、漫画、劇などの登場人物」のこと。前者の意味でキャラという言葉を使う場合と、後者で使う場合の二通りがある。五期、六期のメンバーは加入当初、口癖のように「早く自分のキャラをみつけて…」と言っていました。キャラって見つけるものなのでしょうか？キャラって作り出すものなのでしょうか？自分の個性を出して…というニュアンスなんでしょうが、どうもそのように聞こえない。後者のようなニュアンスを感じる。

ところで話を改めて、商売の話をしませう。

商売の基本として、扱う商品の特徴を見つけて、その特徴を前面に押し出し売り出していくのは至極当然な話。特徴が薄い商品や、他の商品と特徴がかぶるのであれば、新しく特徴を作っても売り出していくのは常套手段であり、その上で商品の良さ、お買い得感、特徴をいかに消費者に伝えるかが芸能界云々ではなく商売の基本です。家電量販店のテレビコーナー行ってみると、いろいろいいテレビが並んでいるけど、大きさが違う以外に何が違うの？という疑問。数多くの商品が並ぶ中、消費者に商品の特徴を伝えるのがいかに難しいか。

娘。メンバーにそれぞれキャラを与え、一人一人にスポットライトをあて、娘。をメジャーに押し上げたのはうたばんの石橋貴明さんとめっちゃイケの岡村隆史さんの功績が大きい。石橋さんはごく普通の一般人の面白さを発掘するのに長けていて、石橋さんのトークなどに登場してくる人も、僕らがまったく知らない石橋さんの知り合



●高橋愛ちゃんの場合

加入当初からの“訛り”キャラはかなり影を潜めたものの健在。しかし石橋貴明氏によって早口キャラを見出され、“テツテケター”のニックネームが付いた。



●亀井絵里ちゃんの場合

エリザベスキャメイというレポーター役を務めたことにより、ブツ飛び系のイメージが定着！？しかし、番組内の役であることをお忘れなく。

いも多く、素人を扱わせれば業界トップ。
(例：野猿、ねるとんなど)

余談だが明石家さんまさんは石橋さんと異なり、素人を扱い自分の笑いに持つていくのがうまく、石橋さんのような素人の面白さを引き出すというのとは一線を画す。

また岡村さんも、石橋さんとは別のやり方であるが、他人の面白さを引き出すのに長けている(例：テツ&トモ、ダンディ坂野、杉田かおるなど)。素人を扱うという点では石橋さんに及ばないが、今まで誰も目をつけなかった隠れたおもしろさに気付くお笑いの嗅覚は業界トップ。

そんな二人にいじられ、個性を引き出されてきた娘。たち。そのようにして作られてきたのが、田舎者キャラ、あねごキャラ、いじられキャラ、ブリッコキャラ、男つばいキャラ、訛りキャラ、マイペースキャラ、元氣いっぱいキャラ、不思議ちゃんキャラ、メルヘンキャラ、ヤンキーキャラ、セクシー

キャラといったもの。これらが、彼女たちのもつ個性を誇張し作られたものなのであればいいのだが、最近の娘。を見てみると、個性としてのキャラでなく、「役」としてキャラを演じているような気がする。

二つほど例を挙げよう。
まずは高橋愛ちゃん。

彼女が加入時のつくく氏のコメントは、「訛りがいいキャラしている」というものであった。その言葉を信じ、愛ちゃんが「私のキャラは訛っていること。このキャラは大事にしていこう」と考え、訛りをなくさないように心がけてしまっているのであれば、少し残念に思う。つくく氏の言った言葉に縛られてしまっているからである。その辺は石橋さんは扱いがうまく、愛ちゃんの「訛り」でなく「早口」な部分に目をつけた。そこから生まれたあだ名が「テツ

テケター」。彼女の特徴は「訛り」でなく、「テ」と早く「エ」になる」の方が、より自然な感じがしますがいかがでしょうか？まあ実際に愛ちゃんがどのように考えて意識しているかどうかなんてわからないんですけどね。

二人目の例として亀井絵里ちゃん。

彼女は2004年夏に発売された娘。のシングル、「女子かしまし物語」において、次のように唄われている。「どっちのキャラに進むのかぼちぼち決めるよか。」

いくつかのキャラ(役)を与えられ、どっちにするの？と迫るのは、違和感を覚える。ハロモニで好評だったエリザベスキャメイキャラは、バラエティ番組内のキャラクタリーであり、彼女はそのキャラを演じてい

るだけで、彼女の本質はキャメイではないのであるが、ファンも事務所も、本人も少し混同してしまっているように感じる。

商品売り出すための手段として、明確なキャラを与え、他のメンバーとの差別化を図るのは正しい戦略であるし、その結果彼女たちがより輝くのであれば、ファンとして嬉しいのであるが、その反面、彼女たちのできるだけ素の部分を見たいと考えてしまう気持ちもあり複雑な想いを抱く。何がいいのかという答えはない。例え作られたキャラであっても、彼女たちの本質から大きくはずれているのであれば、違和感を覚えるのは間違いないだろうし、今まで語ってきたことは僕の考えすぎなのであるうか？(ここまで書いておいて何を今更。。)

(爆)
ただ、僕としては自然体の彼女たちをみたいと思う気持ちが強いのである。

中学生から見た ハロプロ

文・アミニー



どうも、平成元年生まれのアッシーです。今回、高校生になってしまいう前に中学生視点でのハロプロを紹介したかったので投稿しました。

ハロープロジェクト。最初は大学生や大人からの支持が高かったと思うのですが、4期の辻・加護 5期の新垣・紺野 6期なんか中3の田中・道重等おない年のメンバーの出現や、キッズの活躍、あややの一般ウケなどでファンの年代層も広がってきました。僕もその一人に入るわけです。中学生でファン、ヲタをするとどんなことに共感するか。どんなことに困るか。あんまり文章は得意じゃないんですがそんなことを紹介していきたいと思います。

まず、中学生から見るとえりりんから全員が年上のおねいちゃんになってしまふんですよ。中澤さんの2分の1。キッズと3歳しか変わらない。キッズを推しても「痛い」ってことがなくなってしまうような環境なんです。(痛い人は痛いけれども)僕ははれいな推しなのですが、おない年の女の子を応援してるって立場になるわけです。妄想するにしても、大人ではできないような妄想になると思います。もし同じ学校だったら、もしとなりの席だったら・・・これ以上は続きませんが、そんな感じなんです。(笑)

共感することは大人とほとんど変わらないはずなので、先に困ることから紹介していきたいと思います。困ること、それはやは

り金銭的なことだと思えます。中学生だと自分で働けないんですよ。電車賃がなくてハロシヨに行くのもつらい時期がありました。そうなつてくると、どれだけ他のことを捨ててハロプロに身をささげることができかにかかってくるんです。僕の場合は東京に住んでいるので環境的にはよかったです。ひと月のこずかいが1千円でした。どうあがいてもこの数は変わりません。じゃあどうやってコンサートに行ったりグッズを買ったりするのか？

とにかく、ハロプロ以外には一切お金は使わなくなりました。一切です。ハロプロ1本に徹したんです。いままで持っていたカード、ゲーム、マンガを全て売って資金にしたり、地道に家事を手伝っておこずかいをもらったり・・・無論、お年玉や誕生日プレゼント、貯金等もすべてハロプロにつき込みます。そんな日々と毎日戦うことになりました。一般の人にはファンだということバラしたくない。そんなことは言ってもらえないんです。もちろん親にも話しておかないと不都合です。

けど、その結果大好きな推しが見られるなら結果オーライなんです。僕にとっては、苦労してコンサートに行つていいなを見ることのできたときが一番の幸せなんです。どうですか？がんばつて集めたお金でコンサートに行つて好きな人が自分の好きな歌を歌うのを見る。最高じゃないですか！それこそがファンをやつて楽しいことだと思います。

おない年のれいなだつて努力してオーディションに受かつて、現在ステージに立つてるんです。だつたら、おなじ中3の僕たちにだつて努力して夢に向かうことができるはずなんです。だつていまの娘。は中学生も高校生も大勢いるのですから。そう思うと、辛いときでも耐えられるんです。れいなもがんばつてるんだから自分もがんばらないわけにはいけません。写真やDVDを見てるとなおさらそんな気分になります。ああ 根っからのヲタだ僕(苦笑)

さて、こんな文章で中学生視点が伝えられたかどうか不安なのですがここまで言ったのだから同じような環境にいる人にアドバイスを残していきたいと思えます。

グッズが欲しいのに高くて買えない！つて時ありませんか？僕でもあります。4700円で47枚の写真セットが発売したのはいいけれども、欲しいのはれいな1枚。さすがに無理ですよ？こうゆうときは、ヲタモダチ(ファン仲間)で割り勘して買うのが1番の得策です。4人で割り勘で買えば1175円になるのですから。現実的な数字になつてきましたよね(笑) この方法なら、ツアー中に全国で写真がでてもらうくらいば約500円で全種類入手なんてこともありえるんです。これは節約の工夫のほんの1つにしか過ぎないのですが、いろんな方法で節約生活してみてください。それこそが貧乏を救う最も有効な手段なのですから。

2005年のハロプロ

文／スキップ

さて、先日モーニング娘。の最後のオリジナルメンバーであり、2代目リーダーであった飯田圭織さんがモーニング娘。を卒業されました。その飯田さんが所属していた機関つまり、モーニング娘。(以下モー娘。又は娘。)の起源から今に至るまで一に、娘。はさまざまな変化を遂げてきました。

先ず、デビューしたての頃の苦難から、「LOVEマシーン」でのミリオンヒットを経て「国民的アイドル」の地位にまで登りつめ、そしてその後徐々に感じられてくるようになったグループとしての勢いの陰り。そんな歴史の中で今となつては「伝統」となっているメンバーの加入・卒業が多々繰り返されてきました。オリジナルメンバーであるのもちろんのこと、2代目のリーダーであった飯田さんの卒業に伴つて、また1つの重要な「節目」を迎えたように感じます。

そして今その「節目」の時期に再びオーディションの開催が告げられました。直前に行なわれたものの「該当者なし」という形で終了した7期オーディションに引き続き、「エース」を獲りたいという思いをプロデューサーのつくろひ氏は抱いているようです。さて今回はそのプロデューサーつくろひが求める新メンバーと、それに伴つて起こり得るモー娘。に及ぶ波紋を検証していきたいと思えます。

それでは先ず、1番皆さんが関心を寄せるであろう「新メンバーの人数」から考えてみます。過去これまでに行なわれた5回

の追加オーディションでは、1人加入が1回、3人が1回、4人が3回となつていきます。底知れなく安易に考えると「最近はず4人加入が多いから今回も4人加わるはずだ」となります。もちろん4人(ないし3人)と多くの人数が加わることによつてモー娘。に与えられるものは、その加えられた人数の分だけ新しい個性がプラスされ、娘。の未来を託せる範囲が広がります。しかしこれまでの見方はあくまで娘。側からの見方です。娘。を見て評価(好きになるか)を下すのは娘。側ではなく、僕達ファンや一般の(別にファンではないという)人達です。

それではこれからは僕達の視点から見てもみましょう。

相当オーディション番組を見尽くして、合格者が決まる前から「この娘がかわいい」と決めている人は当てはまらないこともあるでしょうが、そうでない人は普通新メンバーが決まったとなれば、その新メンバー全員に目が向くと思えます。仮に新メンバーに対する興味が1000あるとして、新メンバーが1人の場合はその興味1000がそのまま1人のメンバーに集まります。ところが4人くらい新メンバーがいる場合には当然その興味1000は4分割されてしまいます。もちろん人それぞれ好みのタイプがありますから、きれいに4等分とはいかなく6:2:1:1というような分け方になるとおもいますが。それは娘。全体にまで目が行き渡るといふ好結果を生むこと

もあるでしょう、そしてもちろんたくさん的人数が加入することで、加入した時点で、モー娘。のメンバーの半数近い人数が加入することで今までのリーダー飯田が束ねていた頃のモー娘。とはまた違った新しいモー娘。を見せてくれるかもしれませんが、今回の場合に鍵つてはそれは必ずしもいいことではありません。エースを入れたのに3人も4人もエースをいれたのではありません僕達が混乱してしまいます。事実エースとするために迎えたと考えられる藤本さんも他の新メンバーと動じの加入のためにそのインパクトが薄れてしまいました。さらに今まで4人を加えていた時とは事情が違います。

4・5期の加入時は、安倍さん・後藤さんといった確固たるエースがいましたが、今はそれがいません。では加入するメンバーは1人の方がいいのか?といわれると必ずしもそうとは言いません。単独で加入するのは本人にとつても心配でしょうし、何より加入したての頃に悩みを話し合う友達もいません。これは本人にとつてもう1つ最大の不安要素は、先行者側のニーズとファン側のニーズが異なるという場合です。これはメンバー追加時には誰もが懸念することですが、1人だけの加入だと替えがききません。さてこうして見てくると多い場合にしても少ない場合にしても、ハイリスク・ハイリターンとなることばかりです。

ところで、今回のオーディションの開始がおよそ2月。そうなると新メンバーが決定するのはおそらく6〜7月頃になるはず。その後レッスンを受けて娘。本体へ合流するとなると、合流するのは秋〜年末あたりになります。仮に10月に合流するとしても今から9ヶ月くらいあり、その間に1人ないし2人の卒業の報告又は卒業があるはず。さんさんエースを求めてると言っておいて、即戦力のエースを連れて来たのに後列からのスタートはあり得なく、ましてそうする意味がなく、そうしてしまつたら今回のオーディション自体が意味を失つてしまいます。そのため、新エースが加わり次第すぐに新エース体制に移行するはず。ならばここで行なわれる人員整理が重要であることは明らかです。

では、ようやつとですが、次に卒業報告があるのは誰かと予想してみます。「ラブマの法則」に従えば次は矢口さんとなりませんが、「ラブマの法則」は順番は正しいものの、その間間に他のメンバーが入ってくる可能性があります。それに3代目のリーダーに就任して早速の仕事が「卒業」では本人もやり切れません。なので矢口さんは除外。今回は「ラブマの法則」は使いません。矢口さんと同様に吉澤さんもサブリーダーなので除外します。それでは次に卒業するのは誰なのか？

それはズバリ、藤本さんです！
前述しましたがエースとなるべくして6期メンバーとして娘。に加わつたので

が、初めから使い方を間違つてしまいました。その為、今は確かに娘。の中心メンバーになっていきますが、絶対的エースかと言われると疑問符が付いてしまう中途半端な存在になってしまつています。これが藤本さん卒業の理由なのですが、これだただつんくくにもあそばされた感がとても強くなり、あまりにかわいそうです。他にも現在メインを担当することの多い高橋さんなんかも卒業がありそうです。藤本さんは卒業当確として、高橋さんが卒業するとなるとは完全に新メンバー中心のモー娘。を作る場合になると思います。その可能性は低いでしょうが、この理由は完全に今までは違つたモー娘。を作るならば、飯田さんの卒業という節目と同時に新メンバーを加えなければならなかつたからです。なので、更にその他のメンバーで考えると、「ああ」というユニットを組んでいる田中さんあたりに卒業がありそうです。

あまりにとつびな話ですが、年齢的にも丁度良く、キッズ・エッグの中から2・3人+田中さんで新ユニットが出来る可能性も0とは言いません。田中さんがグイグイ引っ張つてでリーダーとしての確のよう

に思います。
上記の3人以外の卒業は厳しいと思えます。田中さんでもまだ微妙ですけど、それ以外のメンバーとなると一般的にはあまり「知られていない(名前は知っていても、顔と名前が一致しない)」と思うからです。エッグやキッズとセットで新ユニットを作るなら、エッグ・キッズも知られてないで

すから全く新しい歌手としてやつていけないこともないのですが。それでも上記3人以外であえて挙げるとすれば、「ガキさん」こと新垣さんです。昨年は前髪を切つて一気に可愛くなりましたから、また何かをやつてくれるような気がします。

さて、ここまで長々と駄文を綴つてきましたが、僕の結論を述べたいと思います。

ズバリ2005年のモー娘。は

5月・・・藤本さんの卒業報告。そしてソロハ(希望含)

7月・・・モー娘。新メンバー2名追加

8月・・・田中さん卒業報告。キッズと新ユニット結成

9月・・・新メンバー娘。本体へ合流。

です。

あまりにも実現する可能性がひくそうですが、つんくく氏は予想もつかないことをしてくるので対抗と言う事で。ついでに何の根拠もありませんが、新メンバー加入後の1枚目のシングルのセンターは新メンバー+高橋。曲は大人っぽさ漂うダンスな感じになると思います。

さてさて最後に、モー娘。のメンバーの加入が終わつたらつんくく氏には一層良い曲を書くことに努めてほしいです。新曲を現在注目度の高い新野球チームの応援歌としたところまでは評価できるのですが、肝

心の曲の方がイマイチでした。何とか1回で人をひきつけるような曲を書いてくれることを期待しています。自分の望むエースを連れてきた後は、それを生かして再びモー娘。時代を築くのはあなたの腕次第です。と言いたいです。



常に進化し続けるオレンジユニフォーム Gatas Brillhantes H.P. text by 海

皆さんどうも初めまして、海と書いて(かい)です。色々なサイトを渡り歩いているDDです。今回は、そんな色々なサイトを渡り歩いている中、ガッタスの事を書いていたサイトの等を参考にさせて頂いたりスポーツ紙の記事・あるいは試合の映像を見て自分なりにアレンジして書かして頂きました。

皆さんがオレンジ色のユニフォームのサッカーチームと言ったらどのチームを思い出しますか? J1の清水エスパルス? アルビレックス新潟? J2の大宮アルディージャ? スペインリーグのバレンシア? オランダ代表? その他諸々あると思いますが、フットサルになると答えられる人はあまりいないと思います。

フットサルとサッカーの違い

フットサルのボールは、4号球のローバウンドを使用(サッカーだとJ1以上は5号球)、ピッチのサイズは、20m×40m(サッカーだと68m×105m)、ゴールサイズは2m×3m(サッカーだと244m×732m)競技者数は5人でプレーをする。交代は自由(サッカーは7人まで(サッカーだと11人でプレーをシェアトオププレーの時に審判の承認を得てからで交代人数は3人)、レフェリーは主審+第2審判(サッカーだと主審+副審2人)フットサルの場合は主審も第2審判も同じ権限を持っています。競技時間は20分ハーフ(サッカーだと45分ハーフ)とまだまだ違いはありますがこの辺にしときます。

Gatas Brillhantes H.P. の歴史

まだまだハロープロジェクトとフットサルとの歴史は浅いのですが紹介します。

■ 2003年 9月 9日 "Vamos jogar FUTSAL!!" (フットサルをやるうー)の掛け声と共にハロープロジェクトフットサルチーム始動。日本サッカー協会協力をもとに、テクニカルアドバイザーにフットサル日本代表監督のサツポ氏、EJアンバサダー北澤豪氏を迎え、早朝練習が開始する。

■ 2003年11月16日ハロープロジェクトスポーツフェスティバルin大阪ドーム
この日がハロープロジェクトフットサルチームとしての初試合。対戦相手は日本女子サッカーチーム(Cリーグ)の元4選手を擁する、関西の強豪スペランツァFC高槻戦。この日は正ゴールキーパーの辻が跳び箱で足をひねり、1500m走で過呼吸症候群に見舞われフットサルの試合には出場できず。辻に代わりこの試合のゴールキーパーは紺野である。しかも、スポーツフェスティバルの途中だったのでボールを使つての練習がほとんどできず試合に挑んだ。前半は2失点に抑えたが後半相手の怒涛のシュート攻撃で、5失点。結果は0対7の完敗とフットサル初試合は負けた。

■ 2003年11月22日ハロープロジェクトスポーツフェスティバルin東京ドーム
大阪ドームのかりは東京ドームで返すと意気込んだ2戦目。対戦相手は関東では強豪クラブチームの十城クラブ戦。

2点先に先制された前半3分に、ガッタスにとつて待望の1点が出た。キックオフのボールを受けた吉澤が、そのまま敵陣のゴールまでドリブル突破。左サイドのスペースにボールを流すと、すかさず駆け上がった石川が右足でダイレクトシュート。ボールはゴール右上に突き刺さった。その後逆に怒涛のゴールを決められ前半終了時には1対6。後半の7分にカントリー娘のあさみが右足で倒れこみながらのシュート。キーパーの脇をすり抜けガッタス2点目。その後も熱戦を繰り広げ結果は2対9と連敗したがチームは初ゴールを決めた。

ゴールに嫌われてしまう。2戦目の相手は、東京都女子フットサル大会でベスト4進出常連の強豪小金井SC戦。最初の1点を取られてしまったらリズムを崩したかのように次々にゴールをきめられ前半を0対6で終わる。後半は斉藤・柴田（メロン記念日）が入ることでチームに攻撃意識が生まれたが結果は0対9と惨敗。初戦より良い攻め方があったそうだが二試合連続で試合をしたという疲れがメンバー内であり誰も前へ走ったりする人がいなく足が止まっていた選手が多かった。

■2004年7月29日女子のサッカー日本代表（なでしこジャパン）と激励会に参加し、なでしこジャパンの主将大部由美さんから「勝ちたい気持ちを持ち続けて頑張ることが大事。継続は力なりです。」つとアドバースされる。

袴田吉彦さんが監督のアンマリアトール戦（先発は紺野・里田・藤本・是永・吉澤）開始1分、アンマリアトールの背番号10番二宮が吉澤・是永を振りきってキーパー紺野をかわし先制ゴール。その後、里田から吉澤、吉澤から藤本へとパスを出したときに相手のディフェンス陣にボールがあたり自殺点で同点に。その後は永から吉澤にパスを出し、そのまま吉澤が豪快なミドルシュートで逆転した。後半は里田のコーナーキックを吉澤が合わせるもノーゴール。その後は両者譲らず2対1のまま試合が終了しガッタスは2勝目。

■2004年3月4日ガッタスの新メンバーにモーニング娘。の藤本 美貴とメロン記念日の大谷 雅恵が加入。

■2004年7月30日レアルマドリッドとフットサルで交流会をする。スーパースター軍団レアルマドリッドとガッタスがフットサルで交流会をした。ジダン・ラウール・モリエンテス・ベッカム・ソラリがそれぞれ二チームに分かれてガッタスの臨時コーチになった。その後オレンジ組とブルー組で練習試合を行った。5分ハーフという短い時間だったが、ラウールが「もっとボールをまわして、ゴールを狙え！」とゲキを飛ばしたり、ベッカムが「このペー

■2004年8月14日女子フットサル公式戦予選リーグ。女子フットサルチームの芸能界ナンバー1を決める「お台場カップ」（5分ハーフ）でついに念願の初勝利をもたらすこととなる。1試合目は、フジテレビの女子アナウンサーのチームリアリー？マドリッド戦（先発は紺野・里田・藤本・是永・吉澤）前半4分52秒、キャプテン吉澤ひとみ

は永・吉澤のホットラインが観客を魅了させてくれた。3試合目は、サッカー歴13年の斉藤陽子率いるよしもとマラティニーコ戦（先発は紺野・里田・みうな・石川・吉澤）前半3分みうなのオプストラクション（フアール）で吉本のフリーキック。このチャンス

■2004年3月28日第4回東京都女子フットサル大会。初の公式戦の第1試合目の相手はガッタスと年齢差は変わらない筑波大付属高校サッカークラブ。キックオフの笛が鳴るや、たった30秒で1点先制される。その後は怒涛のゴールラッシュで前半終了した段階で5失点、後半も相手のリズムを崩す事が出来ずに5失点。終わってみれば10失点という公式戦初デビュー戦は完敗に終わった。だがこの試合は3回見せ場があった。吉澤が天高く舞い上がる巨大ループシュートで、相手のGKの浦をかき、あわやゴール”というシュートを演出。吉澤はフリーキックでも直接ゴールを狙ったが、惜しくもゴールの上のバーに直撃。さらに吉澤のコーナーキックを石川が左足で合わせるも、わずかな差で

「勝つという瞬間、約1年間辛い練習や試合の敗戦から解き放たれた。ガッタスのメンバー・北澤監督・スタッフのみんなと大喜びで初勝利を祝った。平均年齢差6.6歳の違いはかなり試合にでていた感じがした。また、フジテレビはお台場がホームなのにガッタスのサポーターに埋め尽くされアウェー状態に。2試合目は、俳優

■2004年の月ハロー！プロジェクトエッグオーディションで合格した2人のちん人（サッカー歴8年の是永美記と川島幸）が選手として、2人（武藤水華と田中杏里）がフットサル研修生としてお台場カップに出場する。

チャンスを斉藤陽子が豪快にきめ1点先制される。吉本の立原のフアールで石川が崩されフリーキックを獲るも、吉澤のシュートは相手ディフェンスによりゴールならず。石川のシュートを吉本の岡部がカットしそのままボールが斉藤に周ってしまいそのまま斉藤が豪快にシュートし2点目を取られる。ここで前半が終わる。後半は両者譲らず0対2のまま試合終了のホイッスルが鳴り今大会初黒星。しかし、この1敗は翌日に試合に繋がる1敗と選手全員がこの試合の悪かった所を反省しあった。

■2004年8月14日女子フットサル公式戦予選リーグ。女子フットサルチームの芸能界ナンバー1を決める「お台場カップ」（5分ハーフ）でついに念願の初勝利をもたらすこととなる。1試合目は、フジテレビの女子アナウンサーのチームリアリー？マドリッド戦（先発は紺野・里田・藤本・是永・吉澤）前半4分52秒、キャプテン吉澤ひとみ

■2004年8月14日女子フットサル公式戦予選リーグ。女子フットサルチームの芸能界ナンバー1を決める「お台場カップ」（5分ハーフ）でついに念願の初勝利をもたらすこととなる。1試合目は、フジテレビの女子アナウンサーのチームリアリー？マドリッド戦（先発は紺野・里田・藤本・是永・吉澤）前半4分52秒、キャプテン吉澤ひとみ

■2004年8月14日女子フットサル公式戦予選リーグ。女子フットサルチームの芸能界ナンバー1を決める「お台場カップ」（5分ハーフ）でついに念願の初勝利をもたらすこととなる。1試合目は、フジテレビの女子アナウンサーのチームリアリー？マドリッド戦（先発は紺野・里田・藤本・是永・吉澤）前半4分52秒、キャプテン吉澤ひとみ

■2004年8月14日女子フットサル公式戦予選リーグ。女子フットサルチームの芸能界ナンバー1を決める「お台場カップ」（5分ハーフ）でついに念願の初勝利をもたらすこととなる。1試合目は、フジテレビの女子アナウンサーのチームリアリー？マドリッド戦（先発は紺野・里田・藤本・是永・吉澤）前半4分52秒、キャプテン吉澤ひとみ



☆記事募集のご案内☆

現在、「TOYBOX」では記事を書いてくれる方を募集しています。参加条件は無し、どなたでも歓迎いたします。

今回も引き続き編集部でテーマを設定いたしました。3月からはW（ダブルユー）のミュージカルが始まります。そしてプロ野球が開幕します。そこで・・・

次号分のテーマは

- ・ミュージカルがスタートするW
- ・プロ野球開幕！頑張れ！楽天イーグルス

です。もちろん従来どおりご自分でテーマを設定して下さっても結構です。文字数は1ページあたり約1000文字で、何ページでもOKです。画像の数・サイズによって変動しますのであくまでも目安としてお考え下さい。

文章は「TOYBOX」サイト内“mail”ページのフォームから投稿してください。また、縦書き・横書きの希望がございましたら併せてフォームへ記入して下さい。編集の都合上やむを得ない場合を除き、出来る限りの対応をいたします。

それでは読者の皆様からの投稿をお待ちしています。

諸事情により発行が1週間延びてしまいましたが第7号も無事に発行することができました。記事を書いてくださった皆様、そしてご覧くださっている皆様、どうもありがとうございます。今回はなっちが復帰したばかりということで“なっち活動再開特集”を組みたいと思っていたのですが、残念ながら実現できませんでした。次回は楽天イーグルスとWに関する記事を募集します。次号の発行は3月下旬を予定しておりますので、皆さんからの投稿をお待ちしております。

執筆者紹介

flight	亀井絵里推し。『えりりんどっとこむ』を運営中。今回の表紙デザインも担当
アッシー	田中れいな推し。『GARGOYLE』を運営中
スキップ	推し不明です、ごめんなさい m(_ _)m
海	DD（誰でも大好き）
カゴカゴ	加護亜依推し。『comicKAGO』を運営中。マンガ担当
ハイマン・ロス	辻希美推し。『ののすいと』を運営中。デザイン担当